

徳島新聞 2015年9月8日(火)

LED使用の日本酒新酵母 商標登録へ名称募集

徳島県立工業技術センターは7日、日本酒醸造用に紫外線LEDを使って育てた全国初の新酵母について、名称の公募を始めた。決定後に商標登録し、酒造会社が新酵母で造った地酒のPRに役立ててもらおう。

新酵母は、工技センターが既成酵母に紫外線LEDの光を当て、育種に成功。2014年12月に特許出願している。香りと発酵力の強さを併せ持ち、果実

のような香りのする酒に仕上がる。こうした経緯や特長を踏まえた名称を募っている。

工技センターは新酵母を県内の酒造会社に提供しており、既に複数種の日本酒が商品化されている。商品のラベルなどに新酵母の名称を安心して記してもらえるよう商標登録することにした。募集期間は10月31日まで。県酒造組合や県が選考委員会を設け、12月に最優秀賞1点と優秀賞2点を選ぶ。入賞者には県産品と地酒のセットを贈る。問い合わせは工技センター〈電088(635)7901〉。(久保高茂)

県工技センター
来月末まで